

# カレンダー

※月曜休館 ■は休館日（変更する場合があります）

8月							9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1			1	2	3	4	5					1	2	3
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31
30	31																			



## 入館・見学は無料です。

呈茶は短時間（20～30分程度）でのご利用をお願い致します。

和の空間で四季折々の庭園を眺めながら、500円で抹茶を味わえます。

（10時～16時まで）

所在地 大崎市古川福沼1丁目2番2号

電話 0229-24-3385

交通 JR古川駅から徒歩約20分

車 東北自動車道古川ICより車で約10分

駐車場 有

休館日 月曜日

（月曜が祝日の場合は翌日）



# 祥雲閣

たより Vol.16

～ご来館者の皆様へ

お知らせとお願い～

祥雲閣では、新型コロナウイルス感染症につきまして感染予防、拡散防止に細心の注意を払いながら開館しております。

ご来館いただく皆様におかれましても、感染症予防及び拡散防止のため、ご理解・ご協力をお願いいたします。

- ◆発熱、咳等の風邪症状があるお客様は、回復されてからのご来館をお願いします。
- ◆感染者が確認された場合のために、利用者名簿に「住所・氏名・連絡先」記入をお願いします。
- ◆「こまめな手洗い」「アルコール消毒の徹底」のご協力をお願いします。
- ◆咳やくしゃみをする際は、マスクを着用するなど「咳エチケット」にご協力下さい。
- ◆隣の方と間隔をあけて、座席を配置しております。
- ◆職員は常時マスク・手袋を着用して対応させていただきます。

※今後の国内及び県内の発生状況に応じて  
随時変更となることがあります。

大崎市祥雲閣

令和2年 7月29日発行

〒989-6105

宮城県大崎市古川福沼一丁目2番2号

TEL・FAX 0229-24-3385

## 祥雲閣 の施設

祥雲閣は、和室、研修室などの施設があり、茶道をはじめ、箏・謡・舞踊などの発表会やお稽古にご利用いただけます。

現在、施設を利用される場合は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ご協力をお願いしています。

### ・立礼（りゅうれい）茶室

玄関の右手にあり、和室とは違った雰囲気の中で、正座が難しい方や外国の方にも、気軽にお茶に親しんでいただけます。



立礼とは

立礼は明治時代に考案されたテーブルと椅子を用いた点前（客の前で茶を点てる手順）です。室町時代から安土桃山時代に形づくられた文化である茶道は四畳半などの茶室の中で、正座をして点前を行い、茶を点て、客をもてなしてきましたが、生活の洋風化や海外の観光客の為に考案されました。



時代とともに様々な立礼棚が各流派により考案され、室内だけでなく、野外でも茶会が行われるようになりました。

裏千家で考案された御園棚（みそのだな）を使った祥雲閣での茶会の様子

## 茶道の ことば

わ けい せい じゃく  
和 敬 静 寂

千利休が茶道に対する思いを表した言葉です。

和  
…調和

亭主（もてなす側）と客、客と客が心を開いて仲良くする。

敬  
…敬意

互いに尊敬しあい、感謝の気持ちを  
持つ。

清  
…清浄

目に見えるものだけの清らかさでは  
なく、心の中も清らかに。

寂  
…静寂

平和で穏やかな気持ち。どんな時も  
動じない心。

茶席では、亭主（もてなす側）と客、それぞれが相手を敬い、茶道具や茶室を清めて、静かな心で向き合いましょうという意味です。

千利休は茶室の中ではすべての人が平等で客が互いを尊重しあい、共に楽しい時間を過ごすことを考え、実践していたそうです。

